

第 22 期第 1 四半期業績のご報告 (平成 29 年 7 月 1 日～平成 29 年 9 月 30 日)

平成 29 年 11 月 吉日
日本システムバンク株式会社
代表取締役社長 野坂 信嘉

当第一四半期におけるわが国経済は、企業収益や雇用所得環境の改善を背景に穏やかな回復基調にあるものの、欧米の政治・経済リスクの高まりなどにより、依然として先行きは不透明な状況が続いております。

駐車場業界におきましては、慢性的な駐車場不足により都市部を中心として高い駐車場需要はあるものの、宿泊施設等の需要の高まりを受け、駐車場から宿泊施設への転用が進むなど、厳しい事業環境となりました。

このような環境のもと、当社では、直営駐車場の新規開設及び駐車場の需給バランスを考慮した料金変更を継続的に実施し収益向上に努めて参りましたが、前期における大型駐車場の解約の影響により、CPシステム運営事業では、売上高 728,572 千円(前年同期比 98%)となりました。CPシステム販売事業においては、得意先の駐車場の開発計画が減少傾向となったことにより、駐車場システムの販売が減少した結果、売上高 689,617 千円(前年同期比 90%)となりました。

プロパティマネジメント事業は、「満室経営」を目指し、稼働率の向上に注力致しました。その結果、売上高 60,078 千円(前年同期比 104%)となりました。

以上の結果、当四半期における売上高は 1,480,854 千円(前年同期比 94%)となりました。

セグメント別の業績は以下の通りです。

事業区別	金額	前年同期比
CPシステム運営事業	728,572 千円	98%
CPシステム販売管理事業	689,617 千円	90%
プロパティマネジメント事業	60,078 千円	104%
その他	2,536 千円	129%
計	1,480,854 千円	94%